

別紙 関連団体資料(理窓会関連団体規程第4条)

(注) この資料は関連団体資料(個人メールアドレスおよび事務局住所を除く)として公開します。

この資料のほか、写真などを加える場合は、PDF 3頁まで関連団体資料といたします。

なお、この資料は、関連団体登録資料として保管しますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

関連団体資料
(理窓会関連団体規程第4条)

(2023 年度)

<b>団体名称</b>	理窓ビジネス同友会	創立	1980	年から
<b>代表者</b>	山本 幸央	関連団体役職	会長	mail
		卒業	1977 年(西暦)	理工 学部 経営工学 学科
<b>事務局</b>	菅原寛子	関連団体役職	事務局	mail
		卒業	2018 年(西暦)	ノベーション学部 技術経営 学科
<small>送付物の際事務局住所任意</small>	〒162-0825	東京都新宿区神楽坂2-6 PORTA神楽坂内		
<b>会員</b>	132 名	会員構成	本校卒業生、教職員、学校に功績のある者、賛助会員	
<b>執行部</b>	名称 例.役員会 理事会	10 回/年	定期総会 1 年ごと	不定期 無
	執行部構成 例.会長のほか副会長等	副会長5名/理事18名/監査2名		
<b>会費等</b>	10000 円/年	入会金10000円/シニア割引制度・終身会員制度・若手会員割引制度あり		
<b>会報等</b>	0 回/年	紙媒体の会報誌は無し。リーフレット有り。情報発信は主にMail・HP・LINE。		
<b>備考</b>				
<b>団体活動報告</b>	(基本方針)【第45期活動方針】 ① 交流会の活気を取り戻す起爆剤として、魅力ある懇親会を開催する。② 引き続き、会員増強、特に実働会員の増強に注力する。③ ビジネス交流懇親会、講演会、研修会、文化活動などを通じて、様々なキャリア、専門性、活躍の場を持つ会員相互の親睦や啓発を図る。④ 現役世代にとって魅力ある「理窓ビジネス同友会」を目指し、ビジネスに役立つネットワークづくり、異業種交流、情報交換、研鑽などの機会を増やす。⑤ 東京理科大学や理窓会の様々な活動に参画し、母校の発展に貢			
	(2023年度活動状況)【第44期活動報告】 理事会(年10回)、ビジネス交流会(年8回) 定時総会、講演会(「化粧品の広告規制について」講師 今村彰啓氏(1980工学部工業化学科卒) 納涼会、忘年会、相談役・顧問を囲む会、ゴルフコンペ(年2回) 在校生を対象とした会社説明会を理窓会および東京理科大学就職課と連携し開催。			
	(2024年度活動計画)【第45期活動計画】 ①啓発・親睦活動:講演会・研修会の開催を検討する ②ビジネス支援活動:会員間の情報交換、異業種交流などの場の提供について検討を進める ③広報活動:HP、LINEを活用した情報の発信、HPの機能強化 ④東京理科大学、理窓会への協力・支援:ホームカミングデーへの参加・協力 在校生を対象とした会社説明会(大学就職課主催)の参加枠を会員企業に提供			